

学力向上に効果のある取組事例

杵築市立豊洋小学校

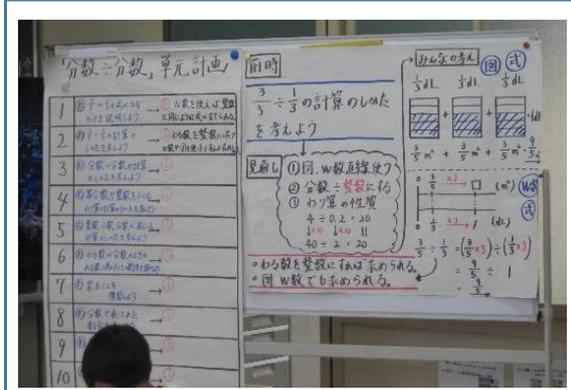
⑰校内研修などによる授業改善

取組の具体①

ペア学習やグループ学習の時間の確保

国語科・算数科の授業を中心に、ペアやグループで具体物や半具体物（低学年は物や絵等、高学年は図やグラフ等）、根拠や理由（生活経験等）を使って発表する機会をつくる。

- 単元計画を立て、時間ごとに子どもたちにつけたい力、身につけたい力の明確化
- 説明するための共通の言語として、前学年の学習や、前時までの既習事項を掲示
- 思考を整理しやすくするための板書の構造化
- ホワイトボードなどを用い、個人ごとやグループごとに考えを共有
- 必要に応じてヒントカードも準備し、子どもたちが選択して考えを持てるための支援



取組の具体②

自分の伸びを実感できる 振り返り活動の充実

一単位時間の終末に行う振り返りについて、視点を与えて記述させ、児童間での情報共有する機会をつくる。

- 単元のはじめ、なか、おわりにそれぞれ視点を与えた振り返り活動
 - はじめ：これまでの学び・自身の到達点
 - なか：自他の説明や発表について
 - おわり：単元全体の振り返り、自他の成長、変容や伸長を自覚する振り返り
- 子どもたち同士の振り返りの共有
- 振り返りをもとにした課題設定
- 振り返りからのさらに問い直したい振り返り

～振り返り活動の具体例～

□単元のはじめ

- ～がわかった、～までわかった、
- ～の仕方が分からない など

□単元のなか

- ～を使って説明することができた
- ～の説明を聞いて、よく分かった
- ～の考えでやってみたら自分でもできた など

□単元のおわり

- 最初は～が、～することのできるようになった
- ～の解き方を工夫して解けるようにしたい など